

令和元年度学生会活動等について

1 令和元年度サークル活動報告

現在、体育系 26、文化系 41、合計 67 の学生団体が活動しています。
後援会では、大会やコンクール等の参加費、遠征に係る交通費や宿泊費、日ごろの活動経費について支援を行っています。

主な大会成績等をご報告します。

(1) ダブルダッチサークル

ROPE A DOPE チーム「刹那」

12月にニューヨーク・アポロシアターで開催された「National Double Dutch League ホリデークラシック」国際大会に日本代表として出場し、同大会にて優勝という優秀な成績を収めました。

(メンバー 阿部祐太 秋山裕太 榎本弥呼 山田生萌 山田留美 渡部竜颯)

(2) 岩手県立大学 I R C プロジェクト

2月に開催された国連が掲げる「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に向けて活動する大学生等を対象とした朝日新聞社主催のコンテスト「大学 SDGs Action! AWARDS2020」において、119件の応募中、グランプリに輝きました。

(メンバー 田尻隼人 山田尚)

(3) 水泳部

第 70 回東北地区大学体育大会 出場

第 34 回北部地区国公立大学選手権水泳競技大会 出場

第 66 回全国国公立大学選手権水泳競技大会 出場

(参加選手 工藤雅也 有馬希 田中陽紀 菊池茉莉奈)

(4) 硬式野球部

令和元年度北東北大学野球新人戦 Bリーグ優勝

令和元年度北東北野球連盟秋季リーグ戦 2部第5位

(5) バドミントン部

第 29 回岩手県学生バドミントン選手権

女子ダブルス 今野・鷹羽ペア 第3位

川原・高柳ペア ベスト4

令和元年度東北学生バドミントン春季リーグ戦 男子団体5部 第2位

(6) 陸上部

第 71 回岩手県民体育大会陸上競技大会 県大会 400m 1位 吉田直斗

第 71 回岩手県民体育大会陸上競技大会 県大会 200m 1位 吉田直斗

第 71 回岩手県民体育大会陸上競技大会 県大会 走高跳 3位 伊藤太一

第 70 回東北地区大学体育大会陸上競技 東北大会 400m 3位 吉田直斗

第 70 回東北地区大学体育大会陸上競技 東北大会 200m 2位 吉田直斗

(7) 混声合唱団 Polish

全日本合唱コンクール岩手県大会 金賞受賞
全日本合唱コンクール東北支部大会 銀賞受賞

(8) 将棋部

第 73 回全日本アマチュア名人戦全国大会 ベスト 4 小山真央
第 99 回東北学生将棋大会 ベスト 4 小山真央
東北新人・十傑戦十傑の部 準優勝 小山真央

2 学生ボランティア活動

サークル活動の他にも、学生による多くのボランティア活動が行われています。学生によるボランティアは、本学の特色の一つです。

(1) 学生ボランティアセンター

ボランティアを必要とする地域からの依頼と、ボランティア活動を希望する学生とを繋ぐ役割を担うほか、独自のボランティア活動を企画、実施しています。

(2) 「風土熱人R」

自然災害の際、地域の復興を応援する取組みを実践しています。今年度は、台風 19 号被災地での支援活動のほか、岩手県沿岸市町村での「漁業支援活動」や「内陸避難者交流会」「フードドライブ」での支援等、県内で広くボランティア活動を行いました。他に、静岡県立大学の学生達との交流会を企画・実施するなど、全国的なネットワークも持ちながら幅広い活動を行っています。

(3) 復興 girls&boys*

東日本大震災の被災地企業の商品を販売することで、復興を支援する活動を実施しています。東京のアンテナショップや県内外のイベントに出向き、販売・情報発信活動を行いました。

平成 30 年度からパッケージデザインやアイデアなどに関わっている「サバ椎茸味付缶詰」は 6 月にいわて銀河プラザ、ららいわてなどで一般販売が開始されており、継続して商品開発を進めています。

(4) KIPU*Labo (キプラボ)

社会福祉学部生が中心となり高齢者、障がい者等へのハンドマッサージやお化粧品等を通じた地域交流活動を行っています。

(5) ピアいぶ

思春期に特有の健康問題などについて学生が主体的に学習しながら、県内各地の中学校・高校からの要請に応じて思春期保健授業を担当したり、ピア・カウンセリング活動を行っています。

(6) カッキー's

看護学部学生によるボランティア団体です。月に 1 回山田町の仮設住宅や福祉施設を訪問し、血圧測定やマッサージ、健康講座など、同学部ならではの支援活動を実施しています。

(7) 三陸防災復興プロジェクト 2019

岩手県が開催した「三陸防災復興プロジェクト 2019」に、「三陸応援団元気お届けキャラバン」として被災地でサロン活動を行いました。

(8) 台風 19 号被災地での活動

各地区ボランティアセンターの要請により泥出し等のボランティア活動を行いました(山田町、宮古市、田野畑村、釜石市等)。岩手県内の学生団体による「いわて学生ボランティアネットワーク」が結集し、自治体や社会福祉協議会等と連携のもと、積極的に支援活動を行いました。

3 その他の学生活動

大学公認の学生団体活動やボランティア活動以外にも、様々な学生活動に積極的に取り組んでいます。

(1) 「ふるさと発見！大交流会 in Iwate2019」

令和元年 11 月 23 日に開催された当イベントは、学生実行委員会が運営全般に主体的に携わり、本学から 9 名の学生が参加しました。当日は 151 の団体がブース出展し、学生、一般来場者など約 1,500 名が来場しました。学生に将来を考える機会を提供し地元就職への機運を高めていくイベントを円滑に企画、運営することで社会的に高い評価を受けました。(メンバー 熊谷美鈴 新屋紗穂 加倉侑輝 大崎華琳 浅井田望美 切金真子 白石ふう子 千葉雄甫 西野花菜)

(2) 本県初NPB審判員

大学入学後に花巻市野球協会の審判員として年間 100 試合以上でジャッジした成果が実り岩手県で初めてのプロ野球審判員となりました。日本野球機構(NPB)の研修審判員として契約しました。 加倉侑輝

(3) 関東ラグビーフットボール協会公認レフリーとして活動

釜石シーウェイブス対中華台北代表戦、第 70 回東北高校大会決勝、全国高校ラグビーでも 2 試合審判を務める等、社会活動、スポーツ振興に貢献しました。 八木優太

(4) 書道家として個展開催

2 歳から筆を持ち始め、東北六魂祭の題字を手掛けるなど幅広く活躍しています。今年度は 20 歳を記念する作品展「Output～感性の出力～」を開催するほか、本学「後援会だより」の題字作成も担当しました。 高橋卓也

(5) 盛岡さんさ踊り

県大チーム(約 200 名の学生・教職員)は 8 月 4 日に出演し、パレード部門の「最優秀賞」を受賞しました。

(6) ETロボコン

ET ロボコン令和元年 東北地区大会に、ソフトウェア情報学部チーム「ダージリンティエー」が出場して「JASA 東北支部賞」を受賞しました。(全 20 チーム 2 チーム受賞)